

# プログラム

## 1 式典

- (1) 国歌斉唱
- (2) 黙祷
- (3) 大会長挨拶

魚津市社会福祉協議会 会長 本元 義明

- (4) 表彰状及び感謝状贈呈

- (5) 祝辞

魚津市長 村 椿 晃  
魚津市議会 議長 石 倉 彰

## 2 議事

- (1) 大会宣言

魚津市手をつなぐ育成会 会長 常 楽 美恵子

- (2) 大会決議

下中島地区社会福祉協議会 会長 梅 原 正 信

## 3 アトラクション

いこーるライブ with CHIKO  
CHIKO ほか

## 4 閉会のことば

魚津市社会福祉協議会 副会長 中 才 美喜子

# 社会福祉功労者名簿

(敬称略)

## 魚津市社会福祉協議会会長表彰

### 【民間社会福祉施設職員 2名】

民間社会福祉施設の職員として20年以上その業務に精励し、現に在職している方

石 原 直 美 水 橋 麻 衣 子  
(新川老人福祉会) (新川老人福祉会)

### 【社会福祉事業協助者(福祉推進員) 4名】

福祉推進員として10年以上その業務に精励し、現に在職している方

寺 主 喜 美 子 幾 島 慶 子  
(村木地区社会福祉協議会) (下中島地区社会福祉協議会)

富 居 秋 子 横 田 民 子  
(加積地区社会福祉協議会) (経田地区社会福祉協議会)

### 【ボランティア活動実践者 2名・1団体】

地域社会においてボランティア活動を10年以上続け、現在なお活躍中の方・団体

富 居 章 山 北 富 二 子  
(魚津市老人クラブ連合会) (上中島地区社会福祉協議会)

京 扇 会  
(魚津市ボランティア連絡協議会)

## 魚津市社会福祉協議会会長感謝状

(故)木下 ユキ子 (故)二川 ノウ  
(故)吉崎 絹子 (故)保要 はる  
(故)高木 弘 (故)河崎 すみ子  
(故)廣世 行雄 (故)細川 博  
(故)笠木 文明 西尾 須磨子  
(故)伊藤 百合子 (故)四十万 武  
(故)飛世 敏枝 (故)山村 晃  
(故)高村 國雄

魚津郵便切手類販売協会

北陸労働金庫 魚津地域推進委員会

ユニー(株)アピタ魚津店

社会福祉法人魚津保育会職員一同

# 大会宣言 (案)

少子・高齢化や核家族化の進行、人口減少等による地域社会を取り巻く環境の変化、地域のつながりの希薄化等により社会的孤立や生活困窮、介護・子育てに対する不安など、福祉課題は多様化・複雑化しています。

このような中、子ども・高齢者・障がい者などすべての人々が、住み慣れたまちで安心して暮らせる「地域共生社会」の実現のため、地域の課題を住民が主体的に把握して解決を試みる体制づくりと担い手の育成が求められています。

この社会の実現には、制度、分野ごとの「縦割り」や「支え手・受け手」という関係を超えて、私たち一人ひとりが「他人事(ひとごと)」ではなく、「我がこと」として魚津のまちを考えていく必要があります。

そのために、私たちは今こそ住民相互の絆を再構築し、地域住民、企業、行政、関係団体などが領域を超えた連携を図り、地域で人と人がつながり支え合いながら、地域福祉の推進に向け努力していかなければなりません。

本日、ここに第68回魚津市社会福祉大会の開催にあたり、だれもが住み慣れたこの魚津市で、安心して暮らせる地域福祉のまちづくりの実現に向け努力することをここに宣言します。

# 大会決議 (案)

「だれもが住み慣れたこの魚津市で共に安心して暮らせる地域福祉のまちづくり」の実現を目指し、決意を新たに、次の事項を決議いたします。

一、私たちは、誰もが生きる喜びを感じることができる社会の実現を目指し、住民・NPO・福祉事業者・企業・行政など地域にある多様な担い手が連携し、すべてが一体となった福祉社会づくりを推進します。

一、私たちは、災害発生時に地域住民同士が助け合える関係を築き、「誰一人取り残さない防災」が展開できるようネットワークの充実及び体制の整備を促進します。

一、私たちは、次代担う子どもたちが、より豊かに育つことができ、また、安心して子育てができるよう、地域が一体となり「見守り」、「支える」ことができるあたためかい地域社会の構築を目指します。

一、私たちは、生きがいをもち健康で安心して生活できるよう、生活支援・介護予防サービスの充実を図るとともに、支援が必要となったとしてもその人らしさを尊重して暮らすことのできる環境づくりを推進します。

一、私たちは、障がいのある人もない人も、地域の一員として安心して暮らすことのできる地域づくりを進めるため、障がいに対する理解の促進や障がい者の権利擁護に努めます。

一、私たちは、他分野他団体と横断的な連携をはかり、子どもから高齢者まで誰もが交流することができる「福祉拠点づくり」を推進します。

一、私たちは、自主的かつ継続的な活動を円滑に行うため、地域福祉活動の担い手を確保するとともに、知識や経験が豊富なリーダーや専門性の高い人材の育成に努めます。

# いこーるライブ with CHIKO

新しい時代の始まりに  
新しいつながりから生まれる「共生のかたち」  
年齢や障がいの有無に関係なく  
共有（=いこーる）するひととき...



## 【CHIKO プロフィール】

魚津市在住のシンガー

ジャズ、ソウルなどのピアノの弾き語りで活動をはじめ、  
富山県内はもちろん県外でもコンサート活動を行い、  
彼女の歌声で多くの人を魅了し続けている。

## 【主な出演】

F Mとやま「CHIKOのサンゴニニ？」パーソナリティ

（月曜日 11：30～11：55）

K N Bテレビ「ワンエフ」コメンテーター・リポーター

（金曜日 18：55～19：56）

C M 北陸電力コーポレートメッセージング「こたえていく。かなえていく。」



～つなぐハート つなげる明日 魚津市社協～

**主催 社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会**

後援 魚津市

魚津市内各地区社会福祉協議会 魚津市民生委員児童委員協議会

魚津市ボランティア連絡協議会 魚津市障害者連合会

本大会は、共同募金の助成金を一部受けて開催しています。

## 第 68 回 魚津市社会福祉大会

2019.

7/13 (土)

13：30～

新川文化ホール 小ホール